



母に感謝する日

「母の日」は、日頃の母の苦勞を^{いたわ}り、母への感謝を表す日で、日本やアメリカでは5月の第2日曜日に設定されています。今年5月8日です。しかし、5月5日の「こどもの日」も母に感謝する日なのです。

「こどもの日」は、国民の祝日に関する法律(祝日法)2条によれば、「こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝する」ことを趣旨としています。プレゼントをもらわなくても、「ありがとう」を伝える日であってほしいと思います。AKBの「A」は「ありがとう」の意味も込められています。

平成22年3月21日放映『たかじんのそこまで言って委員会』に出演した所功は、昭和23年に「こどもの日」が出来た当時に衆議院議員・受田新吉に訊ねた時の話として「子どもが生まれ育つ上で、どれほど母親の役割が大きいかということを考えてもらうためにも、せめて子どもの日くらい母に感謝するということを盛り込もうということになった」を披露している。(※ウィキペディアから一部抜粋)

また、5月5日の四国新聞『一日一言』には、下のような記事も載っていました。大人から子どもへのメッセージとして、しっかりと受け止めてほしいと思います。

君たち、覚えている？3月29日のあの場面。大人の中には、早くもあれが今年のスポーツのベストシーンだと言う人もいるくらいだけど。サッカーのカズこと三浦知良選手が、震災の親善試合で見たあのゴールシーンだよ◆日本代表に2点差で負けている中、鮮やかにゴールを決めたね。その後で見たダンスは「カズダンス」っていうんだ。本田も長友は知っているもカズなんて知らないという子は、テレビの前で大喜びする大人にびっくりしただろうね◆なんでそんなに騒ぐんだらうって思ったかもしれない。昔は日本のエースだったけど、44歳の今は代表にも入れない。頭には白いものが目立つし、君たちの親より老けて見えるかもしれない◆でもね、大人たちは彼にあこがれているんだ。代表から外されワールドカップに出られなくなっても、サッカーを嫌いにならない。ベテランになった今も、他のどんな若手より練習する。なかなかできないよね◆あれだけ話題になったゴールも、きっともう忘れて次の1点を目指しているよ。「上を向いている限り、絶対いいことがある」と信じているんだ。大人たちにはあのゴール以上に、そんな目に見えない部分がまぶしく映るのさ◆震災の暗い雰囲気吹き飛ばすように、カズ選手は大人たちに元気をくれた。君たちの周りにの大人たちも、そんな存在になりたいと思っているよ。いや、ならなきゃいけない。子どもの日に君たちに誓うよ。

浦島テニ

たくさんの方にご来校いただき、ありがとうございました。総会では、武内前会長から竹林新会長へとバトンが渡され、新しいPTA組織としてのスタートが切られました。

今後とも、学級PTAや部活PTAでいただいたご意見等を踏まえ、保護者や地域の皆様に信頼される詫間中学校を目指してまいります。よろしくお祈りします。



新役員



旧役員